

## 豊川用水第1回節水対策について

- ① 豊川用水第1回節水対策開始  
平成25年7月26日（金）午前9時より
- ② 節水率  
農業用水5%、水道用水5%、工業用水5%
- ③ 節水対象者  
豊川用水に係る利水者  
愛知県農林水産部、愛知県企業庁、静岡県交通基盤部、静岡県企業局  
豊川総合用水土地改良区、牟呂用水土地改良区、松原用水土地改良区  
湖西用水土地改良区
- ④ 豊川用水水源の状況等  
別紙

平成25年7月25日



独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合事業部

発表記者クラブ

豊橋市政記者会

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 豊川用水総合事業部 総務課長 中川  
住所：愛知県豊橋市今橋町8番地  
電話：0532(54)6501

【別 紙】

豊川用水では豊川流域及び受益地における5月以降の降水量が平年の6割程度と少なく、特に7月に入ってから平年の1～2割となっております。そのため、豊川の牟呂松原頭首工直下流地点で、7月10日から正常流量（5.0m<sup>3</sup>/s）を下回る状況が続くなど、河川流況の悪化に伴い豊川用水水源（ダム、調整池含む）からの用水供給を継続しており、総貯水量は7月25日現在約62%まで低下しております。

また、8月は農業用水の水田使用水量がピークを迎えるとともに秋冬野菜の定植がスタートし、都市用水（水道用水、工業用水）も夏場の時期で水の使用量が多くなることから、今後、まとまった降雨がなければ更に厳しい状況が予想されます。

このため、水資源機構と豊川用水の関係機関で構成する豊川用水節水対策協議会において、豊川用水に係る節水対策を実施することを決定しました。

なお、第1回節水対策の決定を受けて、豊川用水総合事業部では7月26日午前9時に渇水対策本部を設置します。

		5月	6月	7月
宇連ダム地点 (新城市川合)	平年降水量	228mm	295mm	295mm
	平成25年	134mm	151mm	73mm
	平 年 比	59%	51%	25%
大野頭首工地点 (新城市大野)	平年降水量	216mm	271mm	252mm
	平成25年	136mm	171mm	47mm
	平 年 比	63%	63%	19%
牟呂松原頭首工地点 (新城市一畑田)	平年降水量	214mm	248mm	209mm
	平成25年	157mm	134mm	52mm
	平 年 比	73%	54%	25%
芦ヶ池調整池地点 (田原市野田町)	平年降水量	172mm	197mm	158mm
	平成25年	116mm	153mm	11mm
	平 年 比	67%	78%	7%
御油管理所地点 (豊川市御油町)	平年降水量	186mm	217mm	181mm
	平成25年	113mm	151mm	68mm
	平 年 比	61%	70%	38%

※各地点において7月の降水量は7月25日0時時点までの降水量

7月において牟呂松原頭首工直下流地点が正常流量を下回った日数

平年日数	3.9日
平成25年	18日

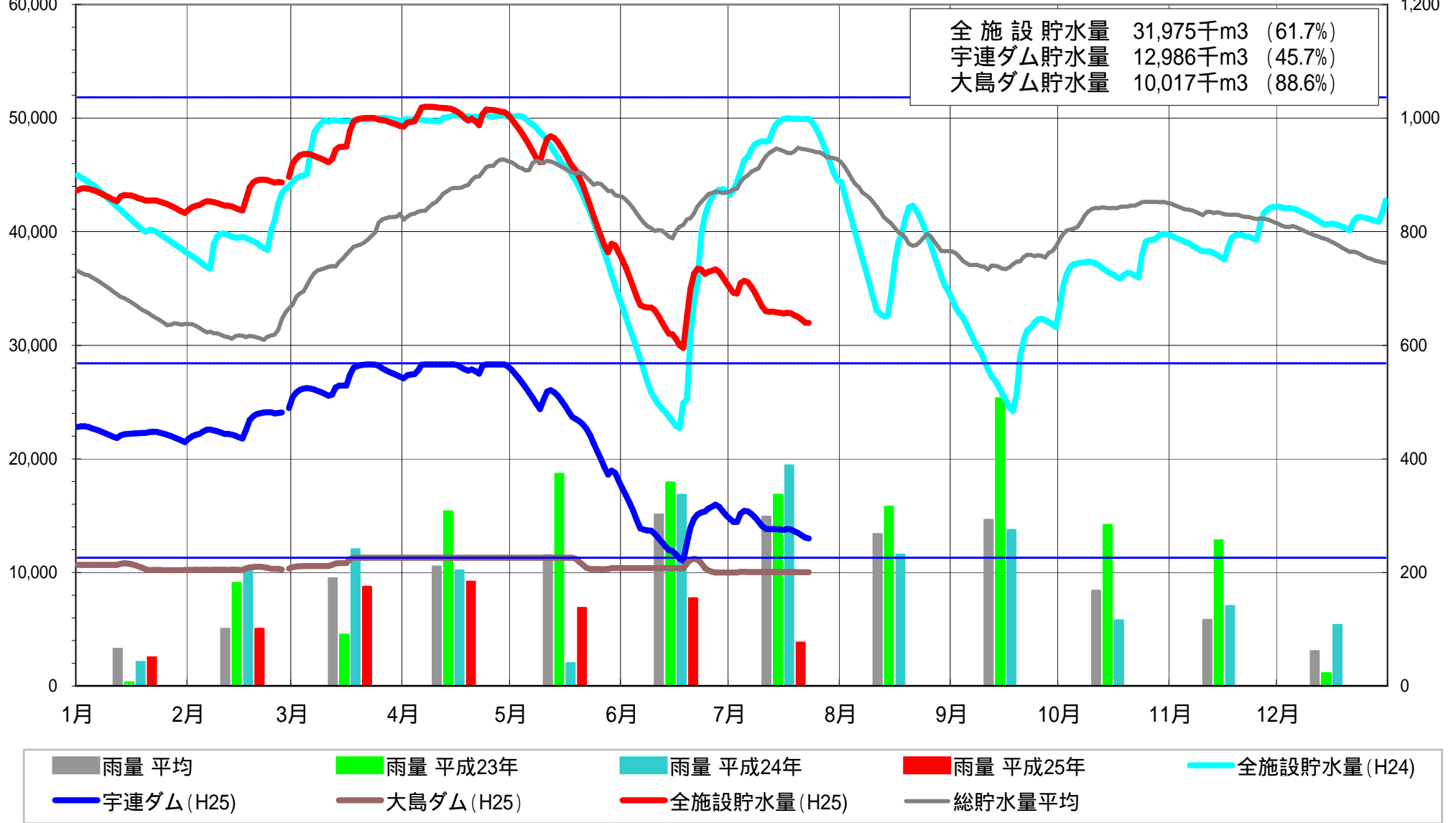
※平成25年については、7月24日までの日数

# 貯水量曲線

貯水量 千m<sup>3</sup> 平成25年7月25日 0時現在

有効貯水容量(全施設) : 51,820千m<sup>3</sup>  
 有効貯水容量(宇連) : 28,420千m<sup>3</sup>  
 有効貯水容量(大島) : 11,300千m<sup>3</sup>

雨量mm



全施設貯水量 31,975千m<sup>3</sup> (61.7%)  
 宇連ダム貯水量 12,986千m<sup>3</sup> (45.7%)  
 大島ダム貯水量 10,017千m<sup>3</sup> (88.6%)